

【注意事項】

R20TS0546JS0100

Rev.1.00

2020.02.01 号

e² studio Smart Configurator プラグイン,
RX スマート・コンフィグレータ

概要

タイトルに記載している製品の使用上の注意事項を連絡します。

1. クロックの PLL 周波数シンセサイザを使用する場合の注意事項

1. クロックの PLL 周波数シンセサイザを使用する場合の注意事項

1.1 該当製品

- e² studio V5.2.0 (Smart Configurator プラグイン V1.0.0) 以降
- RX スマート・コンフィグレータ V1.0.0 以降

1.2 該当デバイス

- RX ファミリ：
RX64M、RX651、RX65N、RX66T、RX71M、および RX72T グループ

1.3 内容

PLL 周波数シンセサイザの入力クロックソースにメインクロックを使用する場合、該当製品の PLL 周波数シンセサイザの入力周波数の範囲に誤りがあるため、入力周波数に 8MHz より低い値が設定できてしまいます。

- (a) メインクロックの発振源に外部発振器を使用 (図 1.1 参照)
- (b) メインクロックの発振源に発振子を使用 (図 1.2 参照)

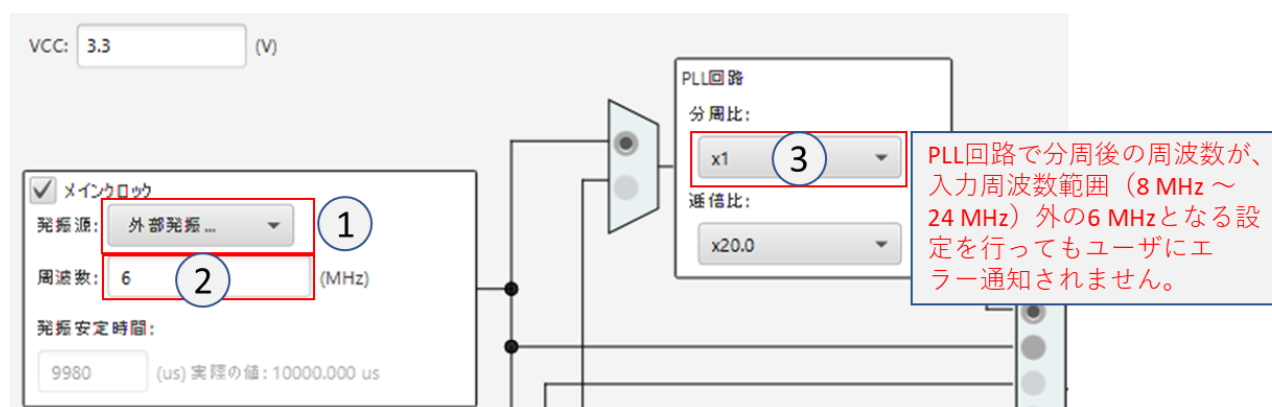


図 1.1 メインクロックの発振源に外部発振器を使用する例

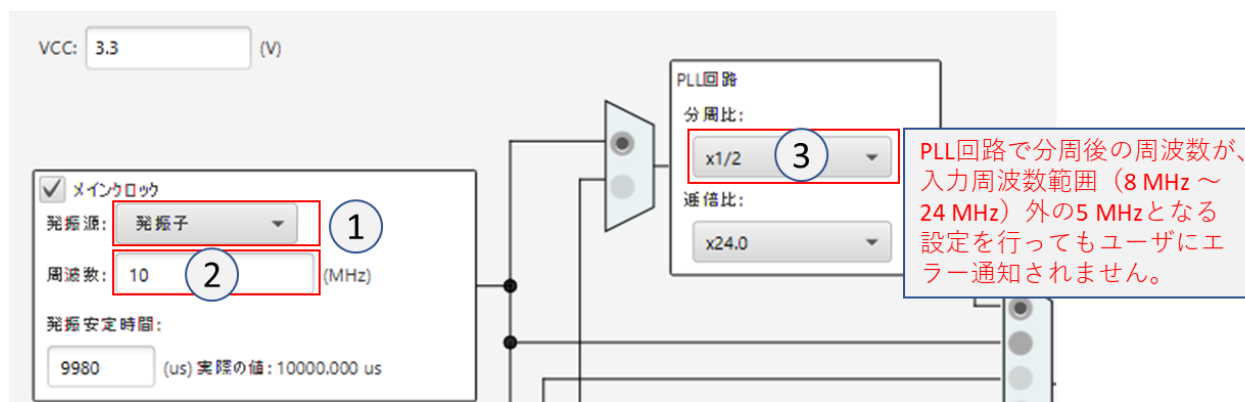


図 1.2 メインクロックの発振源に発振子を使用する例

1.4 回避策

PLL 周波数シンセサイザの入力周波数^(注)が正しい範囲内(8~24MHz)となるように設定してください。

注：PLL 回路で分周後のメインクロック周波数

1.5 恒久対策

RX スマート・コンフィグレータ V2.5.0、e² studio V7.8.0 で改修予定です。(2020年3月公開予定)

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Feb.01.20	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。